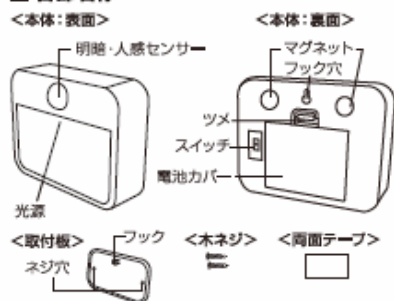


## ■ 各部名称



## ■ 取付板の設置方法

### 付属の両面テープで取り付ける場合

- 1.はじめに取り付けたい場所の埃を拭き取っておきます。
- 2.取付板のフックが出ていない面に付属の両面テープを貼り付けます。
- 3.設置したい壁面に取付板を両面テープで貼り付けます。
- 4.本体裏面のフック穴に取付板のフックをひっかけます。

### 付属の木ネジで取り付ける場合

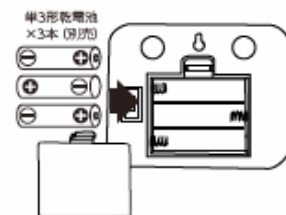
- 1.取付板のフックが出ていない面を取り付けたい壁の位置に固定します。
- 2.付属の木ネジを取付板のネジ穴にネジ込みます。
- 3.本体裏面のフック穴に取付板のフックをひっかけます。

## ■ 使用上のご注意

- 乾電池は表示に従い⊕⊖の向きを正しくセットし、交換の際は古くなった乾電池と新しい乾電池を選べたり、異種の乾電池を組み合わせてご使用しないでください。
- 長時間ご使用にならない場合は乾電池を取り出して保管してください。
- 定期的に本製品の作動の有無と乾電池の液漏れなどの点検をしてください。
- 乾電池の容量が少なくなると正常に作動しなくなりますので、新しい乾電池と交換してください。
- 本製品は屋内専用ですので、直射日光や雨などが当たる場所、湿気が多い場所などでは使用しないでください。
- 周囲温度が0℃～35℃の範囲内でご使用ください。
- 布や紙など、物をかざして使用しないでください。
- 可燃物の近くでは使用しないでください。
- 定期的に本製品の作動確認と汚れの点検、ホコリの除去を行ってください。
- LEDには明るさや色にバラツキがでることがあります。予めご了承ください。
- LEDの交換はできません。
- 本製品に電撃や異常な発熱がみられる場合は使用を中止してください。
- 本来の用途以外の使用はしないでください。
- 本製品に無理な力や衝撃を与えないでください。
- 本製品の分解・改造は絶対にしないでください。

## ■ 乾電池の入れ方

電池カバーのツメを押し下げ電池カバーを取り外します。図のように単3形乾電池×3本を⊕⊖表示通りに正しくセットし、電池カバーを元通り確実に閉めてください。



## ■ スイッチの機能

- N:点灯し続けます。
- F:電源が切れます。

### AUTO:自動で点灯します。

本製品の周辺が暗く(約10lux)なり、感知範囲内に人や動物などが入ると約15秒間点灯します。

※感知範囲から出たり、範囲内で動かずにいると約15秒後に自動的に消灯します。  
※スイッチ切り替え後、センサー機能が安定するまで約40秒程度かかります。  
※周囲が暗い時にAUTOへ切り替えると、赤外線センサーが感知していても約15秒間点灯します。